



NO. 994

2014. 11. 9

発行所

日本共産党
網走市委員会
網走市北八西三
四三三-四四五八
F 四三三-四四五七



市民プールが30年の歴史に幕！ 来年4月からは

通年化の市民健康プールとして新装オープン

10月31日に市民や水泳協会・愛好者が集まり、水泳を様々な形で行い、最後は参加者全員でカウンタダウンで30年間の歴史をおえる市民プールに別れをつけました。

この後、市民プールは取り壊され、来年4月からは建設中の市民健康プールにその役目が引き継がれます。

市民健康プールの 利用料金決まる

9月30日閉会した第3回定例議会でも、市民健康プール条例が可決された。新たな利用料金が決まりました。9月議会中に追加提案され、利用団体・障がい者団体や市民の声を十分に聞く事なく、提案から10日余りのなかで2回の委員会審議という極めて不十分な審議過程でした。審議の中で日本共産党の飯田敏勝議員は、「新たな料金設定には、大学生を含む安価で利用しやすい設定を基本にしなから、さまざまな料金設定を考へるべきで、特に中学生以下と高齢者・障がい者の方にはこれを機会に無料にして幅広いスポーツ推進に寄与すべきだ。基本的に条例には賛成だが、今回の市民の指摘や議論を通じて明らかにになった事をしっかりと受け止めて今後の運営に生かしてほしい。利用者あつての市民健康プールという事も忘れないでほしいし、この条例が今後、発動して行く中で不備なところがあれば、施行規則や使用料減額又は免除に関する基準等での運用で解決していく姿勢を共有していき、今後も議論していきたい」述べました。

網走市民健康プール利用料金

区分	利用施設	利用料金			
		一般	高校生	中学生以下	
個人利用	競泳プール、児童プール及び多目的プール	1回券	560円	310円	120円
		回数券	6回分 2,800円 13回分 5,600円	1,550円 3,100円	600円 1,200円
	年間券	25,000円	14,000円	6,000円	
	多目的ルーム	1回券 180円	120円	60円	
専用利用	競泳プール	全部利用	1時間につき 8,820円		
		一部利用	1コース1時間につき 1,260円		
	児童プール	1時間につき 1,570円			
	多目的プール	1時間につき 2,040円			
	多目的ルーム	1時間につき 1,000円			
備付物件等利用		規定で定める。			

止めて今後の運営に生かしてほしい。利用者あつての市民健康プールという事も忘れないでほしいし、この条例が今後、発動して行く中で不備なところがあれば、施行規則や使用料減額又は免除に関する基準等での運用で解決していく姿勢を共有していき、今後も議論していきたい」述べました。

これに対して教育委員会は、「新しいプールなのでそれに見合った料金設定を考えたが、できる限り多くの市民が参加してもらうために、今後、水中運動など健康増進事業を安い参加料を設定して開催しカバーしていきたい。中学生以下の無料については、今行っている土曜無料開放を他の曜日で設定できるか検討していきたい。高齢者（65歳以上）の7割助成は維持する。障がい者の利用は、使用料減額又は免除に関する基準を改正し、本人半額、付き添いの方は一人免除の方向で検討していく」との答弁でした。

菊地ひろし まっしぐら

4日の街頭宣伝は珍しい方と宣伝をしました。その方は網走で校長をしていた卜部義雄さんで、卜部さんは道内の6人の校長先生と「教え子を再び戦場に送るな」と集団的自衛権反対の活動をしている方です。

私はこの日、市内の（4月〜6月）景気動向を調査した商工会議所の報告書を基に、「全業者の34、6%が前年よりも悪化した、とりわけ小売業は48%も悪化したと答えています。こんなに暮らしが大変な原因は、働く人たちの実質賃金が14か月も連続して下がっていること、4月から消費税が増税されたことが原因ではないでしょうか。」と訴えました。

松浦奮戦モロ

8年前に作った宣伝カーの看板とスピーカーの土台が破損しているため2日に修理しました。予想していたより破損状況が悪く手間がとられました。何とか修理が終わりました。ついでに、照明も古くなり状態が悪かったので取り替えました。今度はLEDの照明にしましたので、とても明るくなりました。

今週から毎週行っている朝の街頭宣伝を松浦地域と菊地地域の2コースに分けて行うことにしたので、私は、地域の党員や後援会員皆さんの協力を得て、リニューアルした宣伝カーで街頭宣伝をしています。しっかりと訴えて来春の市議選を必ず勝ち抜く決意です。

流水

生まれてきた家ごとでも裕福で、食べるものに困ることない、贅沢な暮らしを続けられる人のことを「銀の匙をくわえて生れてきた人」と言うそうです。こう云う人は、生活の苦勞など経験したことがありませんから、十円玉、百円玉...であくせくする庶民の日常など到底分るはずありません▼今の政治家を見てみます。自民党の国会議員には、二世、三世：議員があまり多いのに驚きます。安倍首相もその一人。民主党にも、第三極にも▼昔の政治家（そうとう昔）は、議員を続けると家屋敷もなくなり「堀しか残らない」と言われたそうですが、今は地元にも、東京にも邸宅があり、株券を所有し...でもどこからそんなお金が？「うちわ」を配ったり「観劇会」に連れて行ったり、お金もかかるはずなのに（嫌味です）。やっぱり凄いや「職業」なんです。だから子どもにも跡を継がせたいし、子どもも「後を継ぎたい」▼こんな「銀の匙をくわえて生まれてきた人」が消費税を上げ、介護保険料を上げ、年金を毎年引き下げ...庶民の暮らしかの大変さなんか分からないからできるのだと思ってしまうのでしょうか？「選んだほうがいい」のでしょうか？▼総理大臣はじめ大阪の何とか市長、近頃は市議会議員の中にも「自分は選挙で選ばれたのだから」と有権者が任せていないことも好き勝手放題と云うことが増えています。「選んだほうが悪い」なんて言っている場合じゃない。なんにも加えないで生まれてきた、名もなき多数が本当に「国の主人公」にならなくちゃ(0)